

イグアスお薦めソリューション 2023年3月号

人手不足の逆境を乗り越える自動化ソリューション特集

- 自動化の必要性
- 自動化のメリット
- 1.事務処理の自動化 “QueenBOT RPA”(株式会社クオンテックス)
- 2.マニュアル作成の自動化 “Dojo” (株式会社テンダ)
- 3. FAX受注の自動化 “Anyform FAXCTI”(株式会社ハンモック)
- 4.基幹システム運用の自動化 “応答 i ”(三和コムテック株式会社)
- 5.デリバリーの自動化 “Pudu”(Pudu Robotics)
- 年度末特価キャンペーン実施中！ 次世代電子ホワイトボード「MAXHUB」

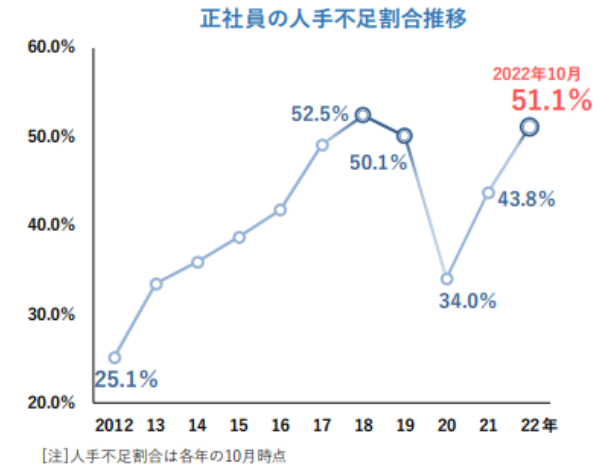
株式会社イグアス
テクノロジー・ソリューション事業部

自動化の必要性

どこの業界においても人材不足が叫ばれています。
 2022年10月に株式会社帝国データバンクが実施した調査では
 人手不足の企業 51.1%という結果がありました。
 有効回答11,632件の半数の約8,000社で人手不足ということです。



畑から人がとれるわけではないし
 高給で人員募集をかけるのも今すぐには難しい
 どうすれば....



コロナ禍以前と同水準に。

「足らぬ足らぬは工夫が足らぬ」「気合いと根性による解決」は昔の話。
 「ヒト」の課題は自動化で解決しましょう！

自動化のメリット

なぜ自動化なのか？人手不足の補修のためだけにツール導入はもったいないのでは？

- ▶ 自動化は足りないところを補う以外にも展開することで、元々の従事者をより創造的のある業務に就かせることで業務効率向上にもつながることがあります。

■ 自動化のメリット ■

・ 休みなしでオペレーションが可能

従業員に代わって24時間x月月火水木金金、不平不満言わずに働きます。機械でもできる作業は夜間にもできるようになりますので、生産性向上。

・ とにかく正確

機械は指示する人間が間違えなければ、ミスをしません。作業の質もブレがありません。一定です。



全ての業務を自動化するべきとは言えませんが、
自動化は人手不足の逆境を乗り越えるだけでなく、より良い効果をもたらすソリューションです。

3月号ではイグアズお薦めの自動化ソリューションをご紹介します。

1. 事務処理の自動化 “QueenBOT RPA” (株式会社クオンテックス)

QueenBOT RPAはSBIグループとシンガポールに本社のあるAI・RPAベンチャー企業AntWorks社との合併企業であるSBI AntWorks Asia社の製品です。



✓ 幅広いお客様に業務の自動化を実現していただくため、
適切な価格帯で**集中管理型 RPA**として必要十分の機能をご提供！

フルスタックRPAとして必要な機能

◆ 無人口ロボット

無人の端末でスケジューリングして効率的に動作

◆ オブジェクト認識型

アプリケーションのボタンなどの操作を完全に再現

製品のベースを支える機能

◆ 集中管理型

ユーザー、ルール、スケジュールなどの集中管理

◆ 安全なセキュリティと安心のコンプライアンス対応

監視ログ、管理側での認証情報保管、ISO-27001認証、GDPR準拠

適用範囲を広げるユニークな機能

◆ マルチテナント

1台のPC上で複数のロボットを同時実行可能

◆ フェイルオーバー

途中で落ちたロボットを他のPCで継続実行

◆ 自動スケールロボット

想定以上な処理のロボットを他のロボットが支援

◆ Captchaハンドラー

人による入力が必要な処理を含む業務の自動化が可能

1. 事務処理の自動化 “QueenBOT RPA” (株式会社クオンテックス)

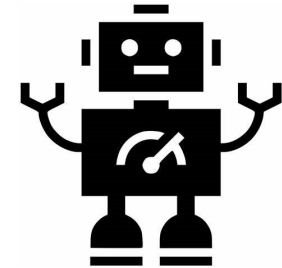
✓ 高額なため導入を躊躇している

✓ 導入はしたが、費用対効果が見込みにくい

✓ 自分たちでロボット作成ができない、あるいは不安がある



今、こんなことで導入を迷っていませんか？



- ✓ フルスタックRPA：集中管理型RPAとして必要十分の機能
- ✓ 抜群なコストパフォーマンスを実現：標準価格30万円/年～（税別）

システム構成と価格の例

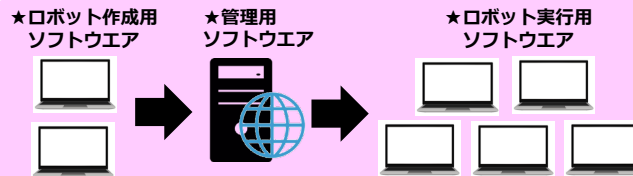
※下記価格例の個数は同時アクセス数です。価格は全て税別です。



★管理用ソフトウェア
★ロボット作成用ソフトウェア
★ロボット実行用ソフトウェア

項目	基本価格	個数	金額（年額）
管理用ソフトウェア	¥0	1	¥0
ロボット作成環境	¥120,000	1	¥120,000
ロボット実行環境	¥180,000	1	¥180,000
合計（年額）			¥300,000

最小構成例



項目	基本価格	個数	金額（年額）
管理用ソフトウェア	¥0	1	¥0
ロボット作成環境	¥120,000	2	¥240,000
ロボット実行環境	¥180,000	5	¥900,000
合計（年額）			¥1,140,000

全社展開完了時の構成例

導入に不安をお持ちのお客様

安心のご支援サービスメニュー

- ✓ 研修・育成サービス
- ✓ 導入コンサルティングサービス
- ✓ 導入支援サービス
- ✓ 運用サポートサービス
- ✓ ロボット開発サービス

お任せください！

※上記サービスはオンラインでのご提供となります。
※上記サービスは有償でのご提供となります。

2. マニュアル作成の自動化“Dojo” (株式会社テンダ)

工数のかかるマニュアル作成作業。

マニュアル&コンテンツ自動作成ソフト“Dojo”を活用することで

たった3ステップでマニュアル作成できます。

システムマニュアル、業務手順書、eラーニングコンテンツなどの拡充を実現します。

システム導入



- ✓ マニュアル作成の自動化でシステム導入までの工数を効率化
- ✓ 紙の操作マニュアルから、オンライン公開可能な映像コンテンツ化

操作研修



- ✓ 教育コンテンツデータの映像化で集合研修をオンライン化し研修コストを省略化
- ✓ モバイルデバイスでの教育

運用サポート



- ✓ 集合知を生かしたシステムナビゲーションでシステム教育の効率化、問い合わせ対応の省力化
- ✓ 教育が必要な関係者への自動展開

2. マニュアル作成の自動化“Dojo” (株式会社テンダ)

マニュアル作成のステップ

Dojo3ステップで作成

① 操作



※PCを操作

② 編集



※Dojoで編集

③ 出力



※Dojoで出力

画面ショットを自動取得
簡単マニュアル作成

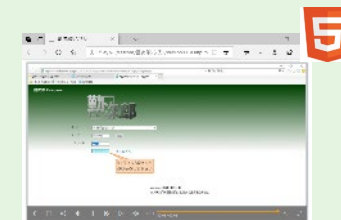
すぐに活用

活用シーンが豊富

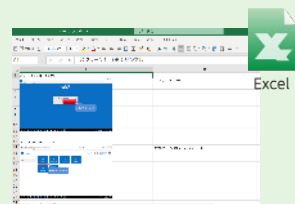
④ 運用



※システムのマニュアルとして



※操作研修手順書として



※開発のテストエビデンスとして



※eラーニングコンテンツとして

価格

■ Dojo LIC : 100万円～ 保守 : 10万円/年～

■ Dojoナビ LIC : 60万円/年～

3. FAX受注の自動化“Anyform FAXCTI”(株式会社ハンモック)

いつまでFAXを使うのか？という話題は以前からあるもののまだまだ残るFAXを使用した業務。請求書発行サービスでもFAX送信のオプションなどがあるくらいですので今後も使われていくものだと思われませんが、課題もございます。

■ FAXによる業務の課題

- ・ 顧客からの問い合わせ対応（送信物の到着確認など）
- ・ 誤送信
- ・ 送らせてきたものの仕分け



FAX業務の課題を解決する

AnyForm FAX CTI

自動化の機能

① FAXリスト化

受信したFAXの情報を（受信日、会社名など）自動でリスト化。検索性向上。

② FAX自動リスト化

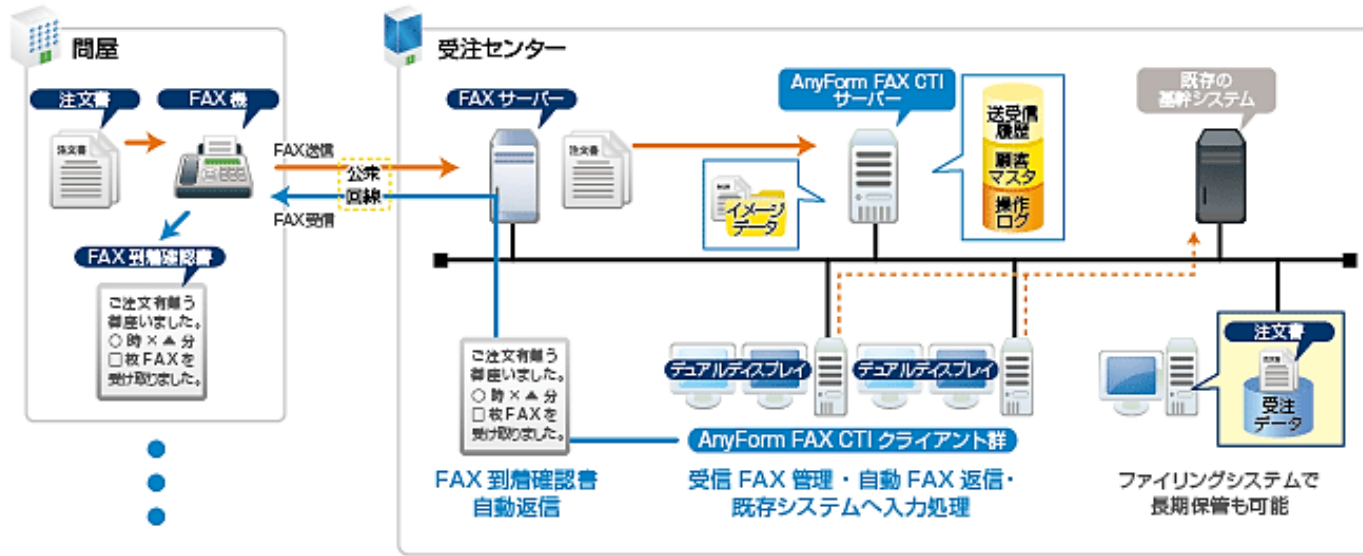
受信したFAXを送信番号により担当オペレーターに自動振り分け。作業時間を短縮。

③ FAX自動返信機能

受信したFAXに対して、自動返信が可能。自動送信により、誤送信を削減。

3. FAX受注の自動化“Anyform FAXCTI”(株式会社ハンモック)

取引先から1日700枚のFAX注文書を受信しているユーザ様事例(冷凍貨物保管会社様)



- 返信業務において誤送信の発生率が高い。
- FAX仕分け処理に時間を費やしている。

- FAX送信業務の自動化（誤送信をゼロに）
- FAX仕分業務の自動化（作業をゼロに）

FAX受注入力業務、FAX返信業務、FAX仕分け業務、送信履歴管理をAnyForm FAX CTIで効率化

ご参考費用：155万円～

※別途FAXサーバー環境（RightFax、まいと～く Center Hybrid）が必要

4. 基幹システム運用の自動化“応答 i”(三和コムテック株式会社)

日々の業務を支えている基幹システム。
人手不足や対応の属人化で、社外においても緊急対応を
運用管理者に求められる機会も多いのではないのでしょうか。

基幹システム運用も自動化して、運用管理の負担を軽減しましょう！

IBM i の監視情報の
取得&応答を
いつでもどこでも！

応答 i



■ 応答 i 3つの特長 ■

① コマンドを入力から、メールを送信するだけ。簡単操作！

メールの件名にIBM i のコマンドを入力、
特定のメールアドレスにメール送信するだけで
リモートからIBM i の操作を行えます。

② IBM i の一般的なオペレーションのタスクを標準装備

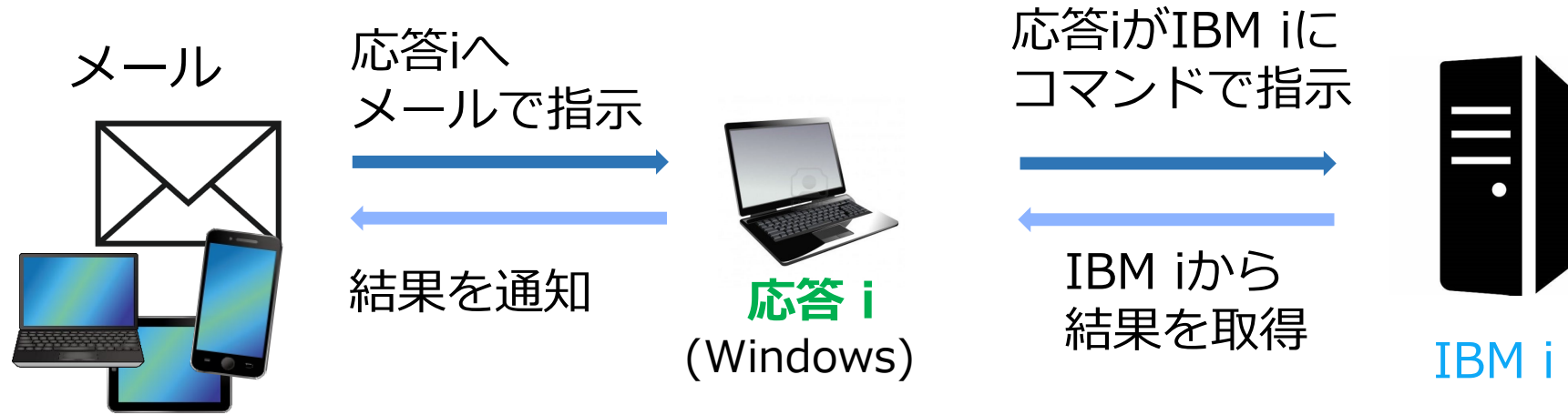
CPUやディスク使用率などのシステム情報の通知や
ジョブログの情報の取得などの運用コマンドの実行など
よく使用する操作をタスクとして標準装備しています。

③ 不正操作を防止。セキュリティ対策にも使える！

システム操作可能なメールアドレス
システムが使用するサブシステムなどの操作制限が
デフォルトで設定済み。運用に併せたカスタマイズも可能

4. 基幹システム運用の自動化“応答 i”(三和コムテック株式会社)

構成図



メールで指示、結果もメールで受け取れるので

PCはもちろんスマホやタブレットでも利用可能。VPNなど特別なネットワークも不要

ご参考価格

月額58,500円～ ライセンス購入も可能です。

5.デリバリーの自動化“Pudu”(Pudu Robotics)



Pudu Roboticsサービスロボット

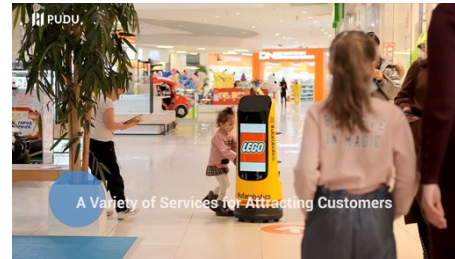
世界のサービスロボットをリードするPudu Robotics

Pudu Roboticsのサービスロボットは親しみやすさと利便性を兼ね備え、配膳・配送から清掃まで様々な分野での生産性向上に貢献します。

<搬送>



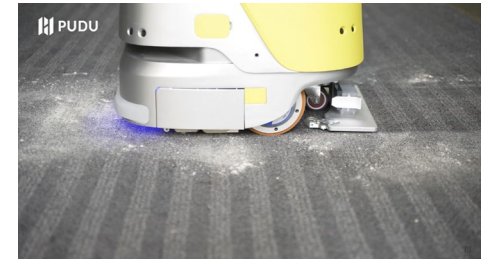
<宣伝>



<案内>



<清掃>



株式会社イグアスはPudu Robotics製品の正規販売代理店です。



Pudu Robotics

2016年に設立され、深センに本社を置く商業サービスロボットの設計、R&D、生産、販売に特化したグローバルなハイテク企業です。
2022年現在、世界の60以上の国と地域に販売ルートを広げ、数多くのサービスセンターを設置しアフターサービスを大切にしています。
2021年7月に日本法人のPudu Robotics Japan株式会社を設立。



5.デリバリーの自動化“Pudu”(Pudu Robotics)

PUDU CC1 - 業務用 お掃除ロボット -

PUDU CC1 New

PUDU CC1は、Pudu Robotics社が開発した最新のお掃除ロボットです。業界初、掃き掃除・床洗浄・吸引・乾拭きの4つの機能をPUDU CC1が全てこなします。

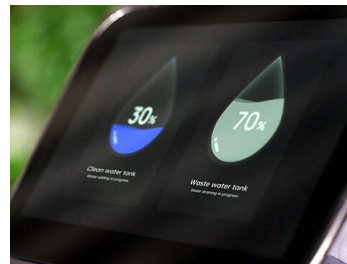
安定したパワフルな清掃力に加え、付属品の取り換え作業の容易さ、デジタルレポートを利用した管理・検査能力の高さなど、新しいお掃除ロボット体験を提供します。



多機能型（1台4役）



隅々の清掃も可能



自動排給水で手作業不要



年度末特価キャンペーン実施中！ 次世代電子ホワイトボード「MAXHUB」

MAXHUB V5 V Series



**カメラ、マイク、スピーカー、
大型手書きタッチパネル、Windows PCが一体化**

Web会議機能、ホワイトボード機能、プレゼンテーション機能を提供し、

- 「ケーブルが煩雑で会議室が汚い」
- 「セッティングに手間取りWeb会議が始まらない」
- 「音声聞き取りづらく議論が深まらない」

などの課題をシンプルに解決する最強のコミュニケーションツールです。

3月末納品分まで

年度末特価 キャンペーン 実施中！

65インチモデル、スタンド、配送・設置費込みで

パートナー様向け
キャンペーン価格

衝撃価格 につき、お問合せ下さい！

- ・MAXHUB V5 Vシリーズ 65インチモデル本体(1年保証)
- ・タッチディスプレイスタンド
- ・MAXHUB 配送費(本州)・設置費

- ※北海道・四国・九州・沖縄は都度お見積り
- ※配送と設置が別日の場合は個別お見積り
- ※ワイヤレスドングル3個、ペン2本付属

75インチモデルも、
衝撃価格 でご用意しております。



DX化に最適！MAXHUBならすぐに実現！

MAXHUB導入により、「会議室のファシリティコスト削減」「会議の効率化」「会議の質改善」を実現



- 4,800万画素カメラ、6個のアレイマスク、ステレオスピーカー内蔵で複数機器の購入・管理が不要
- 明るく見やすい画面、聞き取りやすい音声



- ワイヤレスドングルでワンタッチPC投影
- 複数PC画面の同時投影可能



- WindowsPC内蔵でzoomやTeamsなどWeb会議アプリを導入可能
- オールインワンでWeb会議前後の機器接続の手間と無駄な時間を削減



- 滑らかな書き心地のホワイトボード機能
- ペンや指で書いた内容をPDFで保管・共有
- スマホから写真やメモを送信・表示